

～地域と連携したとりくみ～ 9/20(金) @ なみきスクエア

パーキンソン病友の会

パーキンソン病友の会福岡東ブロックの交流会が7/19に当院の食堂談話室、9/20になみきスクエアにて開催されました。パーキンソン病友の会の活動は、当院のリハビリスタッフが転倒対策についての講義やパーキンソン体操、悩み相談などの講師支援を行っています。毎回好評で、参加者やその紹介の方から当院のリハビリに繋がる成果もでています。

パーキンソン病は体が動かしにくくなったり、震えたりするなど運動に関わる症状が出る病気です。当院ではパーキンソン病のリハビリテーションに特化した「LSVT BIG」や「LSVT LOUD」を実施することができます。ご興味のある方は当院の医療相談室までご相談下さい。



ラダーを使った運動を行いました

ふくおかLGBTQフレンドリー企業に登録

福岡市より当院のLGBTQに関する教育や活動が認められ、ふくおかLGBTQフレンドリー企業として登録されました。登録証は外来待合室に掲げています。

病院内にレインボーフラッグを掲示して、患者さんやご家族が気軽に相談いただけるよう環境整備に努めています。



たたらリハビリテーション病院通信

みんなそろって たたら

vol. 56
2024年11月号

5年ぶりに開催!



地域と共に 元気に 楽しく 健康まつり

10月26日(土)、5年ぶりとなる「たたら香椎地区 いきいきふれあい健康まつり」を開催しました。時折雨がぱらつく天気でしたが、500名が参加し熱気に包まれていました。

舞台では、オープニングの太鼓で威勢良く始まり、地元の多々良中央中学校吹奏楽部の演奏や、キッズによるよさこいダンスで盛り上がりました。メインの中村慎吾ソロコンサートでは会場を魅了し、友の会による「長生き音頭」やバナナのたたき売りなどは、老若男女が一緒に楽しめました。会場には飲食など様々な出店が立ち並び完売が続出する盛況ぶりでした。そして、バルーンパフォーマンスには多くの子ども達が歓声を上げていました。

病院のフロアでは健康チェックやマッサージ、ネイルコーナーのほか、歯科相談などに多くの方が訪れていました。



岩元院長
開会の挨拶



オープニングを
飾る和太鼓



多々良中央中学校
吹奏楽部の演奏



キッズによる
よさこいダンス



発行元/公益社団法人福岡医療団 たたらリハビリテーション病院広報委員会
〒813-0031 福岡市東区八田1-4-66 TEL:092-691-5508 FAX:092-691-5634

<http://www.tatara-reha.jp> たたらリハビリ



たたらリハビリテーション病院は、日本医療機能評価機構認定病院です。



メインの中村慎吾
ソロコンサート



友の会による
長生き音頭



健康体操



お楽しみ抽選会で
くじを引く岩元院長



門司港名物
バナナの叩き売り



息もピッタリの
司会コンビ



歯科相談コーナー



門司港名物
バナナの叩き売り

骨密度・血圧測定
など健康チェック



完売が続出す
盛況ぶりの出店



ネイルコーナー

原水禁世界大会 広島大会に参加して

8月4日～6日に広島市で開催された原水爆禁止2024年世界大会に参加しました。日本全国から、そして世界各国から、『平和を願い、核兵器使用につながるすべての戦争に反対する強い思いを持った仲間』が集結し、来年の被曝80年に向けた原水禁運動の強化について語り合いました。被爆者の平均年齢が85.58歳と高齢化し、生の声を聴く機会も減ってきているので、今後もしっかりと見て聴いて、自分の心に深く刻みながら、若いスタッフにもその想いを伝えていきたいと思いました。（3階病棟 看護師 樋口真理）



各職場から参加したみんなと（後列真ん中が樋口さん）



海外代表をはじめ3,000人以上が集う

今こそ世界の平和を願う

～2024 平和写真展を開催～

8月3日から24日まで、たたらりハピリテーション病院1階フロアで「平和写真展」を開催しました。広島・長崎の被曝写真のほか、高校生と被爆者が共同制作した「原爆の絵」、さらに病院職員から寄せた「平和へのメッセージ」も展示しました。広島・尾道からお見舞いに来られた方から「核と人類は共存できない。うれしい展示でした」との感想が寄せられました。今こそ世界の平和を願ってやみません。



「原爆の絵」を見入る参加者

